

都心・三宮再整備について

都心・三宮再整備

『将来ビジョン』と『再整備基本構想』



北野：異人館



元町：南京町



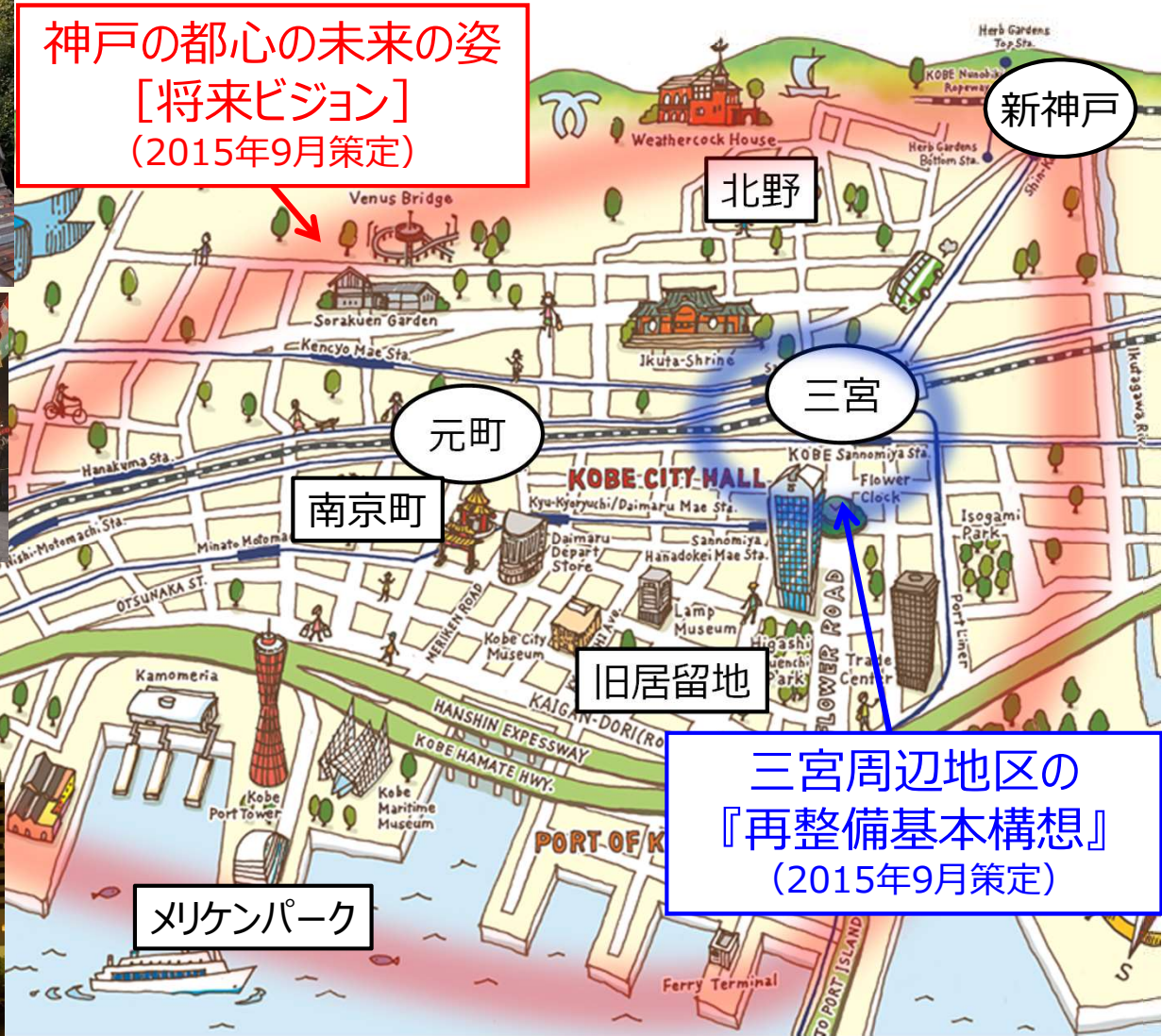
神戸

メリケンパーク



メリケンパーク

神戸の都心の未来の姿
『将来ビジョン』
(2015年9月策定)



三宮周辺地区の
『再整備基本構想』
(2015年9月策定)

都心・三宮再整備
コンセプト

海と山に囲まれ、駅とまちが近いという立地条件を活かした新たなまちづくりのコンセプト
駅を出た瞬間に訪れた人々が自然とまちへ誘われる、「美しき港町・神戸の玄関口」



都心・三宮再整備

「新しいまちづくりのモデル都市」に選定

- 2021年3月31日、国土交通省と内閣府から、コロナ禍を踏まえた「新たな日常」にも対応しつつ、都市構造の再構築と地域の稼ぐ力の向上を実現するモデルとなる都市として、都心・三宮再整備の取り組みを進める神戸市が選定された
- これにより、都心・三宮再整備の取り組みは、2021年度から3年間国費の集中的・重点的支援を受けることができる

○国土交通省 プレスリリース 抜粋



同時発表：内閣府

令和3年3月31日
都 市 局
まちづくり推進課
市街地整備課
街路交通施設課
公園緑地・景観課

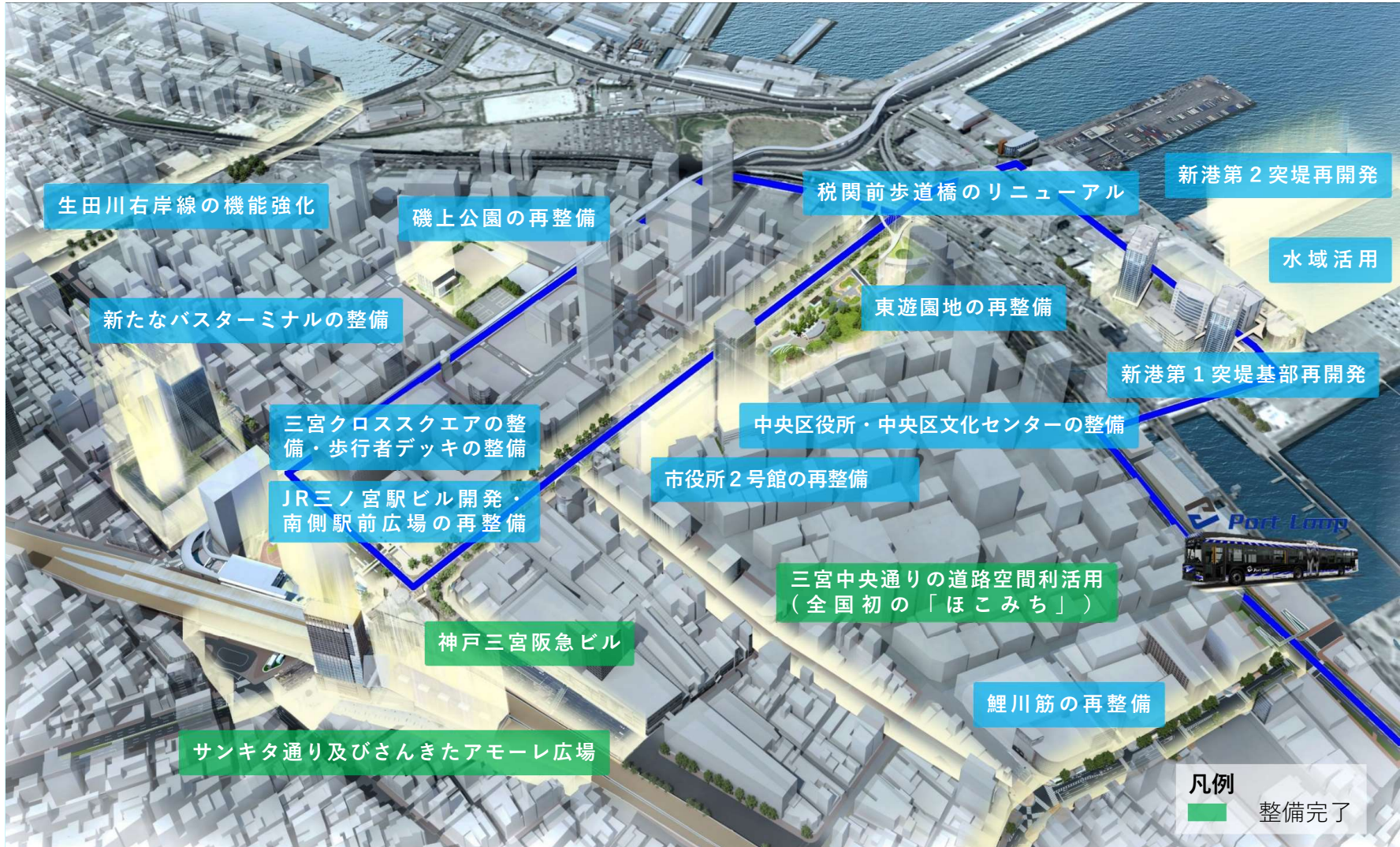
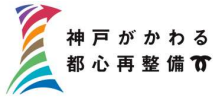
「新しいまちづくりのモデル都市」として13都市を選定
～コロナ禍を踏まえた「新たな日常」に対応したまちづくりを支援します～

国土交通省では、内閣府地方創生推進事務局と連携し、地方都市において、コンパクトシティの取組とウォーカーブルシティの創出により都市の魅力の向上を図る取組を一体として実施することで、コロナ禍を踏まえた「新たな日常」にも対応しつつ、都市構造の再構築と地域の稼ぐ力の向上を実現するモデルとなる都市として、13都市を選定しました。

今後、国土交通省と内閣府地方創生推進事務局においては、各種支援メニューにより、モデル都市が取り組むまちづくりに対して集中的、重点的に支援を実施し、歩いて暮らせるゆとりとにぎわいあるまちづくりの実現を目指します。

都心・三宮再整備

都心・三宮再整備 事業一覧



都心・三宮再整備

阪急神戸三宮駅北側エリアの再整備

2021年4月26日 開業

神戸三宮阪急ビル

サンキタ通り
(歩行者中心の空間へ再整備)

2021年10月2日 供用開始

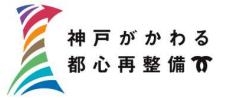
さんきたアモーレ広場
(コンペ案をもとに再整備)

交差点改良
(広場拡幅、横断歩道のコンパクト化)



都心・三宮再整備

サンキタ通り～沿道のにぎわいが滲みだすストリートへ～



都心・三宮再整備

さんきたアモーレ広場



Before



After

都心・三宮再整備

さんきたアモーレ広場 オープニングセレモニー（2021年10月2日）



都心・三宮再整備

新たなバスターミナルが入る再開発ビルの整備

1期ビル 2026年度頃完成



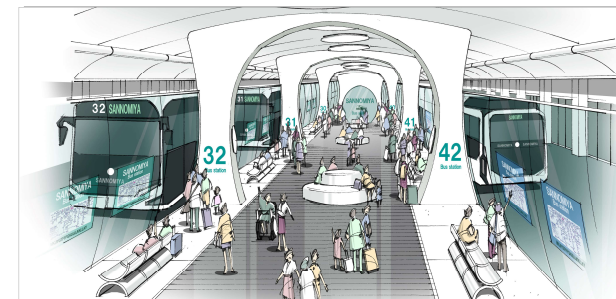
2020年4月 国直轄道路事業として事業化

新たな中・長距離バスターミナル

神戸らしさが演出された充実したバス待合空間の配置とともに、2次交通として、多様なモビリティなども利用できる交通結節点を整備



<待合空間のイメージ(2階・3階の吹抜け)>



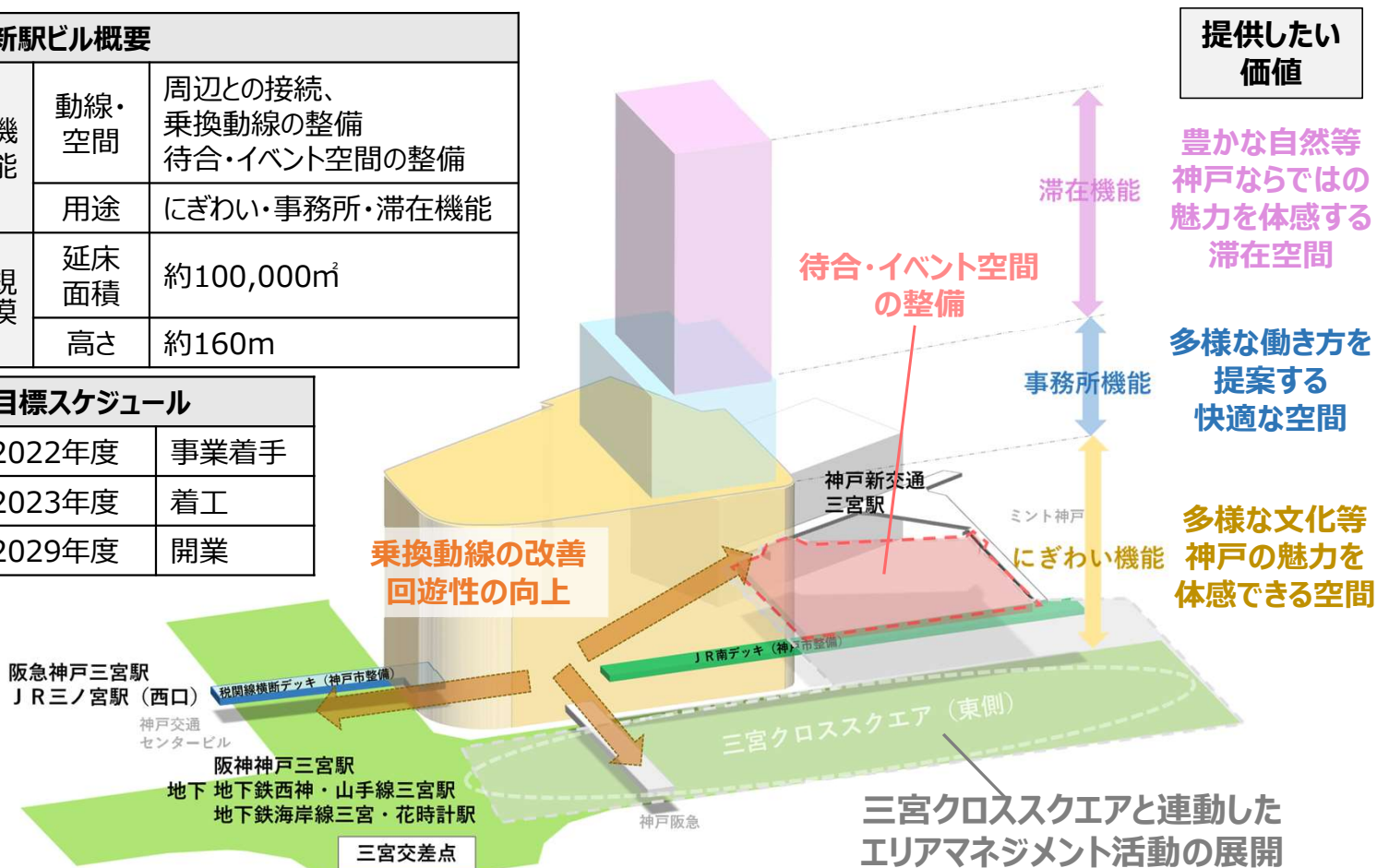
<バス乗降空間のイメージ(1階)>

J R三ノ宮新駅ビル開発

2021年10月5日 JR西日本発表

新駅ビル概要		
機能	動線・空間	周辺との接続、乗換動線の整備 待合・イベント空間の整備
	用途	にぎわい・事務所・滞在機能
規模	延床面積	約100,000㎡
	高さ	約160m

目標スケジュール	
2022年度	事業着手
2023年度	着工
2029年度	開業



※現時点での構想であり、今後3者にて検討の上、具体化を進めて参ります

J R 三ノ宮新駅ビル開発・三宮周辺地区再整備

2021年10月5日 共同会見

■神戸市、西日本旅客鉄道株式会社、独立行政法人都市再生機構の三社連携による協定締結
～ J R 三ノ宮新駅ビル及び三宮周辺地区再整備の推進にかかる連携・協力～

■それぞれの役割



JR三ノ宮新駅ビル及び三宮周辺地区の再整備の推進

都心・三宮再整備

三宮駅周辺歩行者デッキ

2026年度以降 順次完成予定

○デッキ設計競技(コンペ)の実施(2020年10月~2021年5月)

最優秀提案者: 中央復建コンサルタンツ(株), (株)安井建築設計事務所, ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)

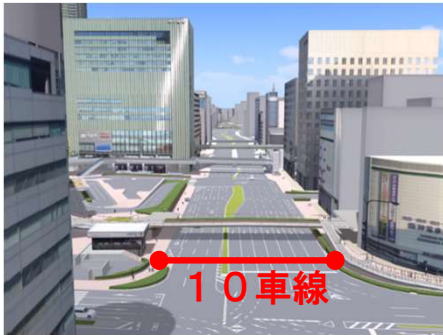
デザインコンセプト: えきとまちをつなぐ人にやさしいデッキ



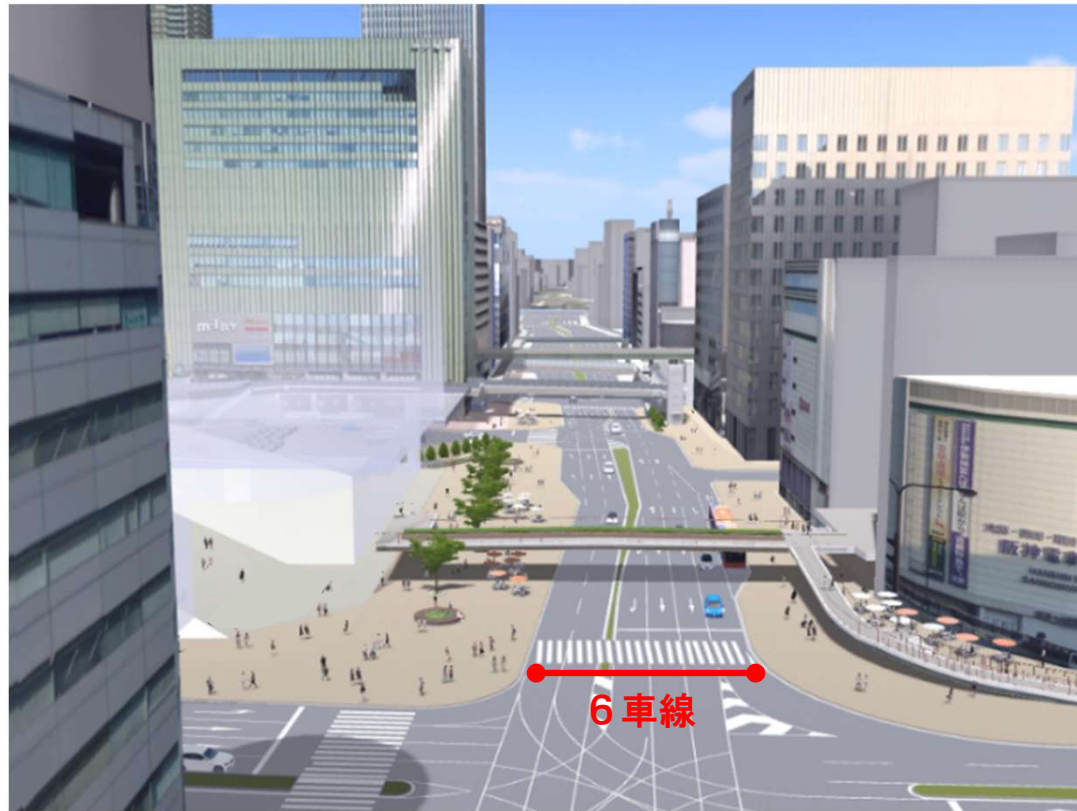
都心・三宮再整備

三宮クロススクエア（東側・段階整備のイメージ）

現況



第1段階



※VRによるイメージ

第2段階



都心・三宮再整備

三宮クロススクエア(東側・空間イメージ)



イメージパース(三宮クロススクエア(第2段階)東側)

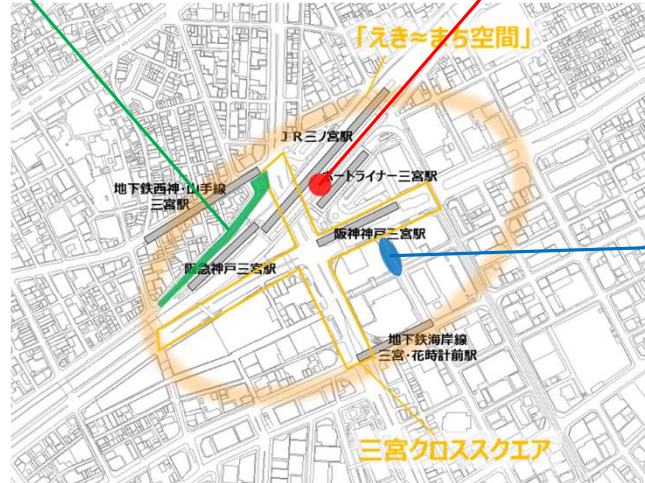
都心・三宮再整備

三宮駅周辺におけるにぎわい創出



サンキタ通り・さんきたアモーレ広場 にぎわい創出

J R三ノ宮駅前にぎわい創出 (Street Table 三ノ宮)



三宮駅前にぎわいづくりプロジェクト
(サンノミヤシティピクニック)

都心・三宮再整備

さんちか再整備

2022年度以降 整備工事

乗り換え動線の強化

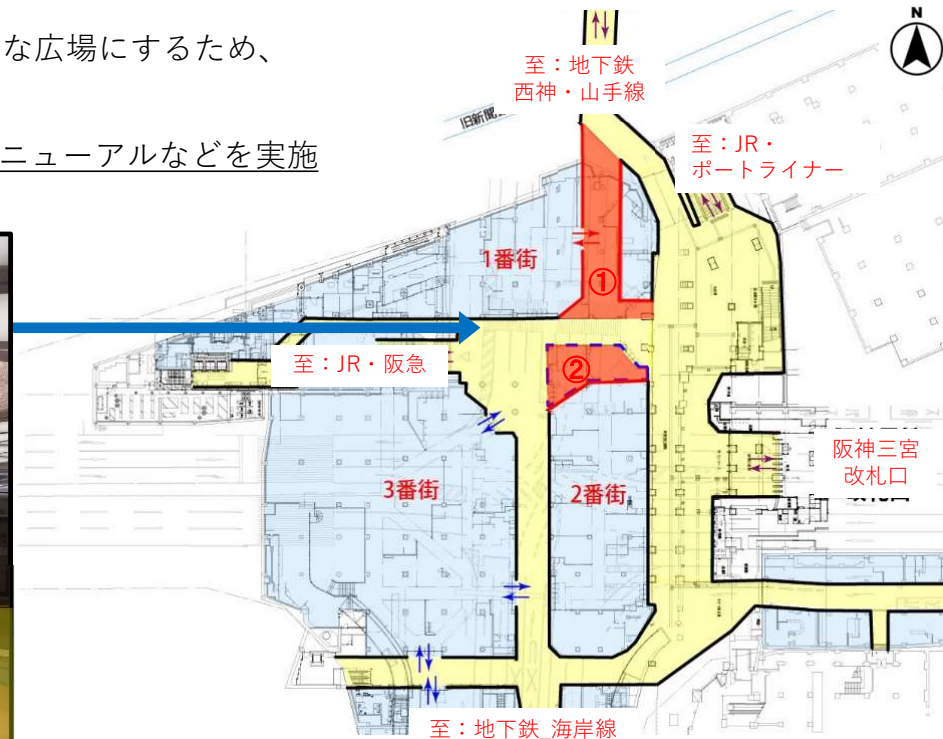
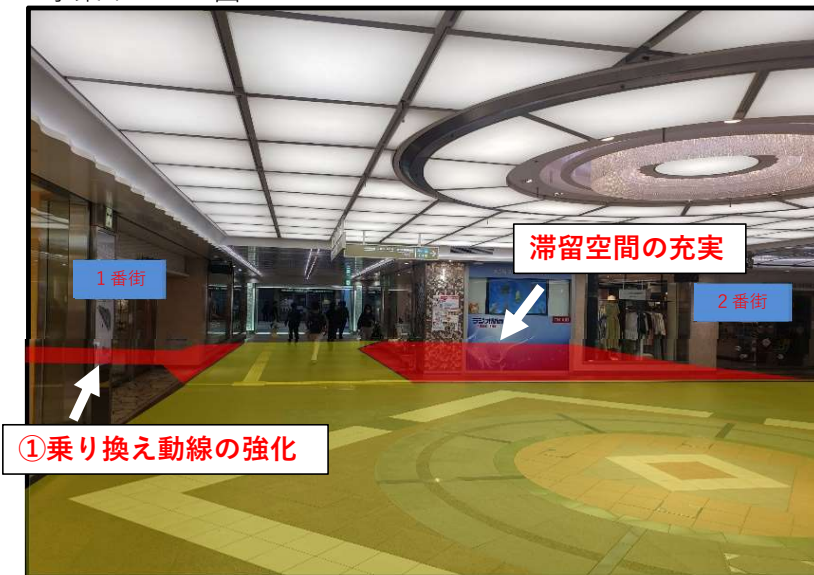
「えき」から「えき」への動線をわかりやすく・回遊性を高めるため、さんちか1番街内に新たに通路を設置

滞留空間の充実

日常的な憩いやにぎわい、待ち合わせの場となるような広場にするため、南北及び東西動線の結節点である夢広場を拡充

合わせて神戸地下街(株)により、1・2・3番街店舗のリニューアルなどを実施

<事業イメージ図>



神戸市役所本庁舎2号館の再整備

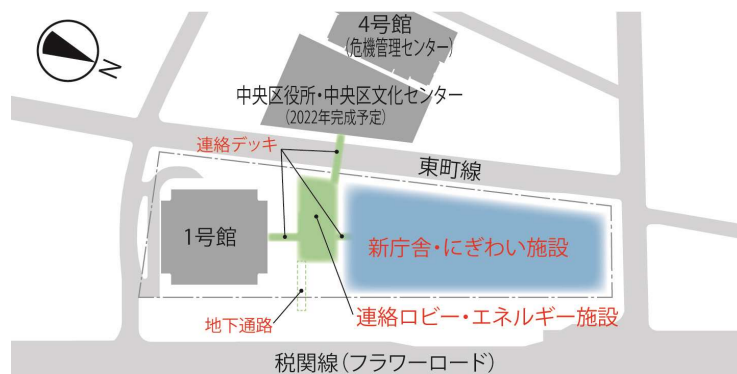
2027年度頃 完成予定



◆基本方針・施設概要

(神戸市役所本庁舎2号館再整備基本計画(2021.8改定)より)

- 三宮駅周辺からウォーターフロント等における回遊性の向上
- 神戸らしい魅力的な機能の導入による集客・にぎわいの創出 等



〈連絡ロビー・エネルギー施設〉

- 1号館へのエネルギー供給
- 1号館、新庁舎・にぎわい施設、中央区役所・中央区文化センターの接続

〈新庁舎・にぎわい施設〉

- 公民連携の複合施設として、庁舎機能とにぎわい機能を整備
- 市民や来街者が気軽に立ち寄れる「市民利用空間」の整備 等

◆事業者公募

- 「基本計画」や「アフターコロナ社会を見据えた新庁舎等のあり方検討」のとりまとめ(2021.3)結果等を踏まえ、2021年8月に事業者公募を開始。

〈主な公募概要〉

- ・敷地を定期借地権方式で事業者に貸付け
- ・事業者が「新庁舎・にぎわい施設」を整備し、市は庁舎機能を取得
- ・国内外からの集客・交流の促進に寄与する民間機能を導入
- ・庁舎機能でのBCP性能の確保や感染症対策の実施
- ・フレキシブルで多様な使い方ができる市民利用空間を新設
- ・周辺と調和した景観形成や環境への配慮 等

◆スケジュール

〈連絡ロビー・エネルギー施設〉

2021~2023年度 建設工事

〈新庁舎・にぎわい施設〉

2021年8月	事業者公募開始
2022年5月頃	事業者決定
↓	設計・工事
2027年度頃	完成予定

都心・三宮再整備
中央区役所・中央区文化センターの整備

2020年8月 建築工事着手
2022年度前半 開設予定



外観イメージ



※今後の検討により変更が生じる場合があります。

【中央区文化センター】

- 11階 会議室
- 10階 会議室
- 9階 特定目的室

【中央区役所】

- 8階 大・中会議室
- 7階 市税の窓口・東部衛生監視事務所
- 6階 まちづくり課
- 5階 健康福祉課・中央区社会福祉協議会
- 4階 市民課・保険年金医療課
- 3階 こども家庭支援課・健診スペース
おやこふらっとひろば
(連絡ロビー・エネルギー施設から
渡り廊下設置予定)

- 2階 生活支援課

【中央区文化センター】

- 1階 多目的ルーム



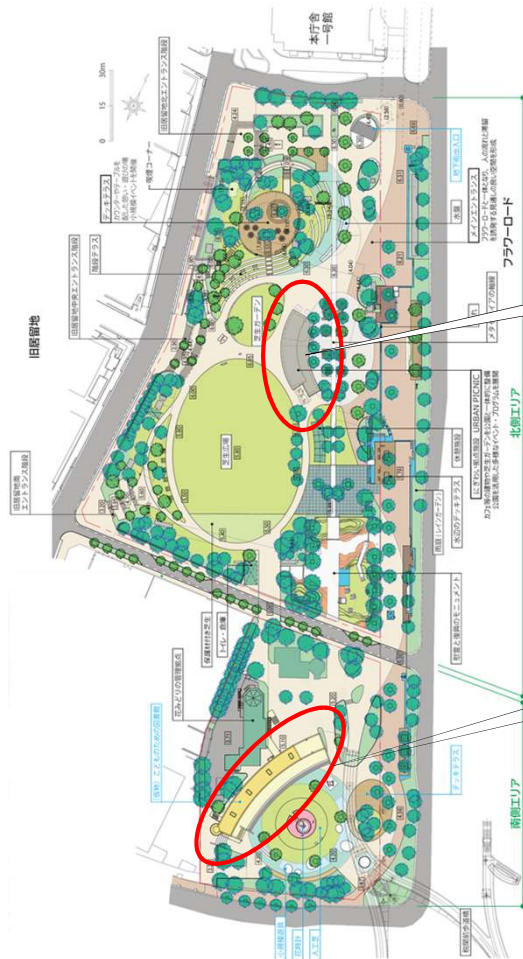
R3.10月現在：建設工事中

都心・三宮再整備

東遊園地の再整備

2023年秋 全体完成予定

- ・2022年春 こども本の森オープン
- ・2022年秋 にぎわい拠点施設
北側園地オープン
- ・2023年秋 東遊園地全体オープン



にぎわい拠点施設

こども本の森 神戸



※事業者提案内容。そのまま実現されると決まったものではありません。

都心・三宮再整備

税関前歩道橋のリニューアル

2023年夏 完成予定



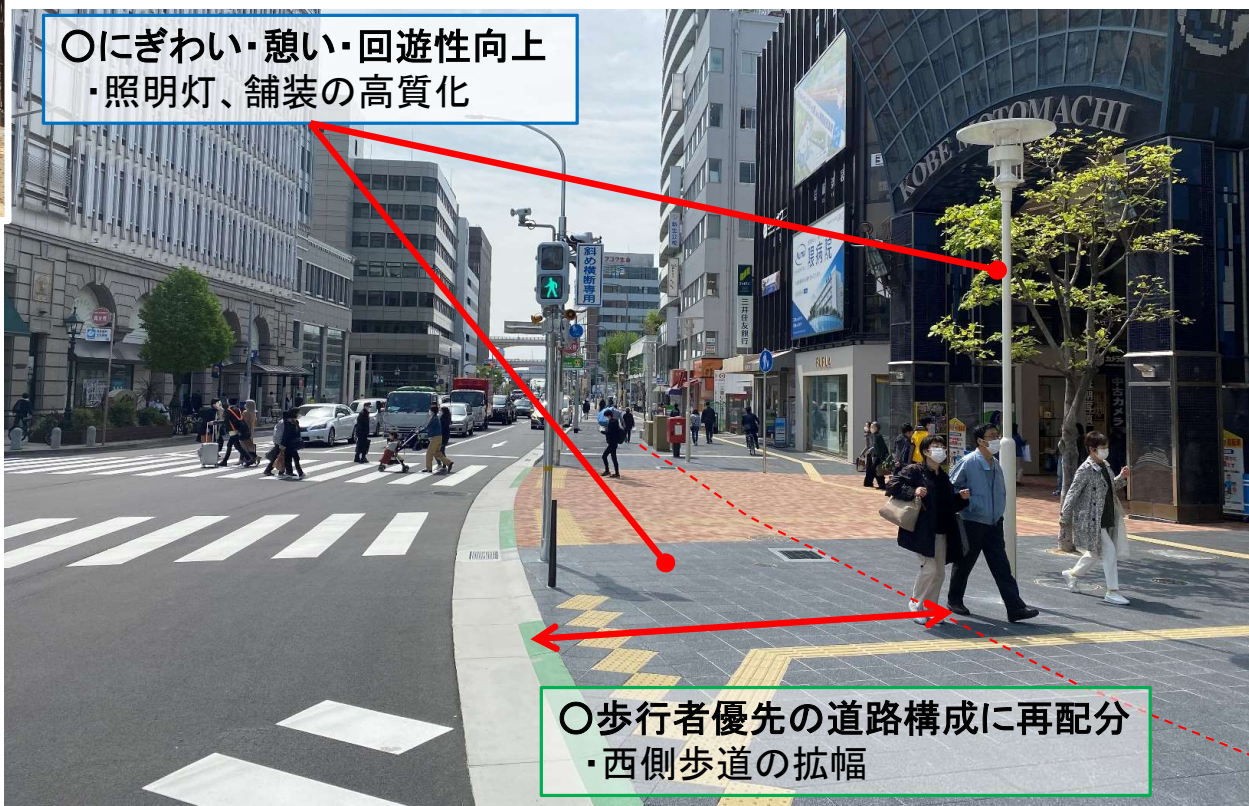
デザインコンペ（2018年12月）
（代表者）株式会社エイト日本技術開発
（構成員）株式会社イー・エー・ユー



都心・三宮再整備
鯉川筋の再整備



Before



After

○にぎわい・憩い・回遊性向上
・照明灯、舗装の高質化

○歩行者優先の道路構成に再配分
・西側歩道の拡幅

都心・三宮再整備

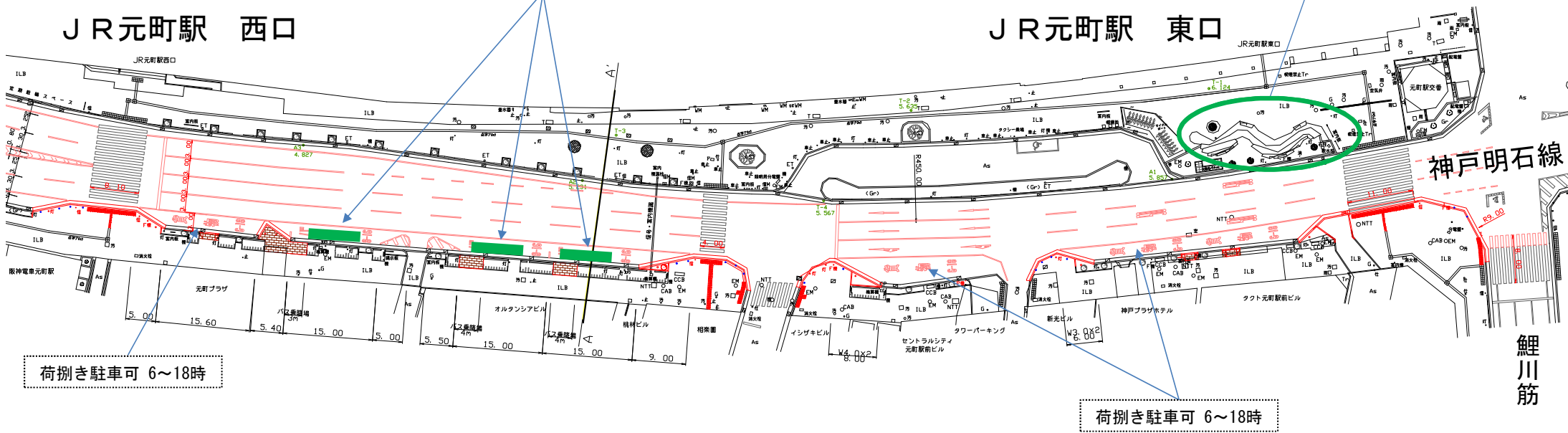
元町の観光バス乗降場整備



観光バス乗降場
(バス駐車可 8~16時)

JR元町駅 西口

JR元町駅 東口

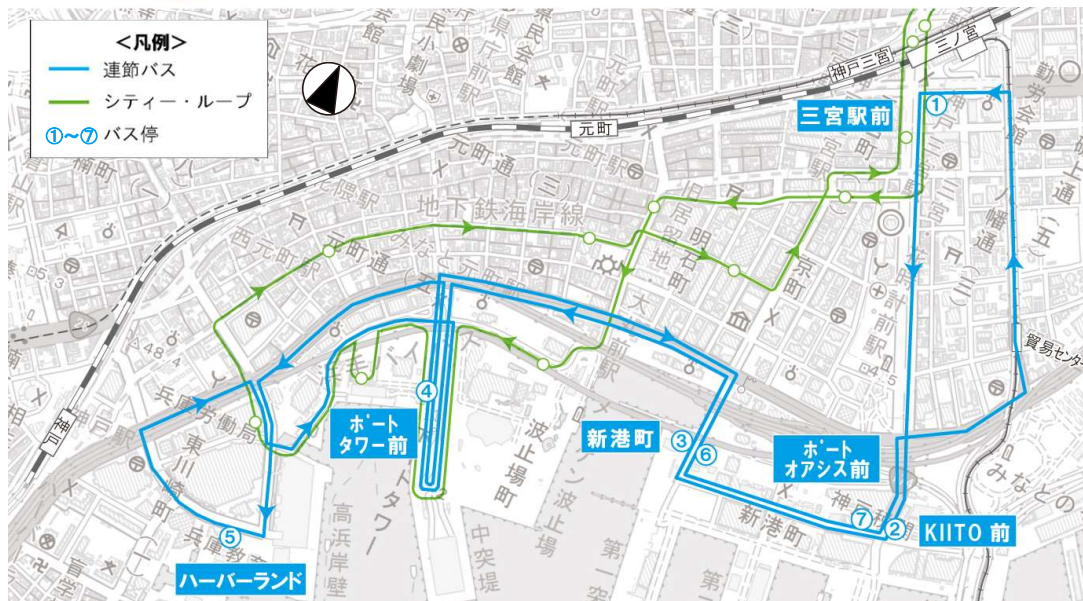


荷捌き駐車可 6~18時

荷捌き駐車可 6~18時

都心・三宮再整備

連節バス「Port Loop(ポートループ)」

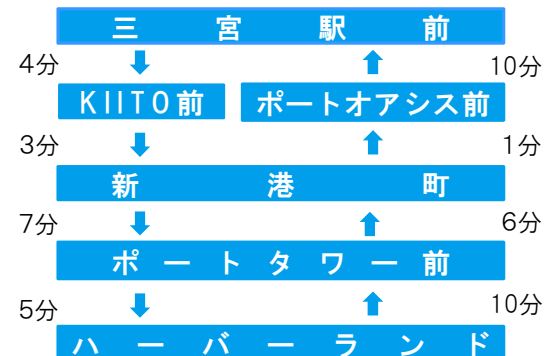


2021年4月 運行開始



■運行計画

- 開始日: 2021年4月1日
- 運行事業者: 神姫バス株式会社
- 車両: 連節バス4台
- 運賃: 210円(1日乗車券500円)
- ※市バスの普通区(210円均一区間)のIC定期券で乗車可
- 運行時間:(平日)8:50 ~ 20:50 (31便)
(休日)8:55 ~ 21:00 (31便)
- 運行間隔: 概ね20分
- 所要時間: 約50~60分 / 周



都心三宮における感染症に強い空間ガイドライン等検討会

ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた都市空間の再整備に求められる役割・機能等の変化に適切かつ柔軟に対応し、都心・三宮再整備を着実に推進するため、各分野（室内環境、都市政策、公共空間デザイン、建築計画、感染症）の有識者による検討会を設置し、「身体的距離」「換気」「非接触」等の観点から必要な検討を行います。

民間の建物所有者等の取組の参考となる指針を示し、自主的に対策を講じるよう誘導していくためのガイドラインを整理

■屋内空間

- ✓ゆとりを持った空間の確保
- ✓機械換気の性能
- ✓エレベーターのタッチレス化 等

○エレベーターのタッチレス化



■屋外空間

- ✓換気が良いという強みを活かした
広く豊かな空間の設えのあり方
等

○身体的距離にも配慮した空間デザイン(イメージ)



■スケジュール

【第1回】
2021年7月9日（金）

【第2回】
2021年9月3日（金）

【第3回】
2021年11月下旬
～12月上旬

とりまとめ